

# 第12回 芥川龍之介恋文大賞

大切な人への想いをつづるコンテスト

# 募集要項

手紙を書くことが少なくなってきた今日に、文豪が書いた手紙に触れ、文芸的行事として幅広く親しめる機会を設けます。

表彰式当日は、入賞者に対して、芥川龍之介が恋文を書いた離れ「芥川荘」（文化庁登録有形文化財。千葉県長生郡一宮町一宮字林下9240-1）の見学を行います。

今回も皆様の心温まる作品をお待ちしております。

テーマ	恋人、家族、友達、先生、お世話になった方…など、過去・現在を問わず <b>大切な人への手紙</b>
応募資格	日本在住の6歳以上の方
応募方法	<p>800字以内（用紙はA4サイズの下原稿用紙に縦書き。2枚以内。パソコン・代筆可）であなたの大切な人への手紙を日本語でお書きください。</p> <p>必ず、別紙「応募票」にご自身の①住所 ②氏名（フリガナ）※ペンネーム希望の方は、実名の他にペンネームもご記入ください。③年齢 ④性別 ⑤職業⑥電話番号⑦募集を知ったきっかけ ⑧誰にあてた手紙なのかをご記入の上、郵送してください。</p> <p>（当協会ホームページで「原稿用紙」「応募票」をダウンロードできますので、是非ご活用ください。印刷環境がない場合は、任意の用紙で「応募票」を作成ください。）</p> <p>※自作・未発表作品に限ります。また、他のコンテストとの重複応募は不可となります。</p> <p>※応募後の作品の差替え、修正、返却はいたしません。</p>
締切	<b>令和6年11月15日(金) 消印有効</b>
著作権・肖像権	<p>応募作品の全ての著作権は社会福祉法人 愛の友協会に帰属するものとし、応募作品は返却いたしません。また、表彰式にて撮影する写真や動画についての肖像権も、社会福祉法人 愛の友協会に帰属するものとします。</p> <p>※新聞に、入賞者氏名、年齢、住所（市町村）、職業、表彰式での撮影写真を掲載予定。</p> <p>※当協会のホームページ、SNS、DVD、広報誌、作品集などにて、作品及び入賞者氏名、年齢、住所（市町村）、職業、表彰式での撮影写真や動画を掲載予定。</p> <p>※作品の記載について、ご応募いただいた原稿内容をそのまま掲載いたします。</p> <p>※手紙の中の個人情報については、当方では一切責任を持ちません。</p>
選者	芥川 <sup>てるこ</sup> 耿子（エッセイスト） 他
発表	令和7年1月中旬に入賞者へご連絡し、表彰式以降、当協会のホームページに掲載いたします。審査内容（入賞者名・入賞作品等）の通知及び審査に関するお問合せには、一切応じられませんので、あらかじめご了承ください。
表彰式	日時：令和7年3月15日(土) 開式 13:00 場所：社会福祉法人 愛の友協会 研修センター（〒299-4332 千葉県長生郡長生村金田2133） ※ 状況により、中止させていただく場合は、当協会のホームページにてお知らせいたします。
賞品	大賞：賞状、図書カード1万円分など 一宮館主賞：賞状、一宮町の特産品 一宮町長賞：賞状、一宮町の特産品 長生村長賞：賞状、長生村の特産品 他各賞多数。
応募先・お問合せ	〒299-4332 千葉県長生郡長生村金田2133 社会福祉法人 愛の友協会 芥川龍之介恋文大賞事務局 ☎ <b>0475-32-2587</b> 過去の入賞作品は、 ホームページよりご覧いただけます。  <b>愛の友協会 検索</b>  こちらの 二次元コードからも ご確認できます。
主催	社会福祉法人 愛の友協会（共催：愛の友協会後援会）
後援	芥川龍之介ゆかりの宿一宮館、一宮町、長生村、一宮町教育委員会、長生村教育委員会、茂原市社会福祉協議会、一宮町社会福祉協議会、長生村社会福祉協議会、千葉銀行一宮支店、千葉薬品、千葉日报社、読売新聞千葉支局、東京新聞千葉支局、NHK千葉放送局、廿七日会東京作家クラブ、全作家協会